

第21回日本乳癌学会関東地方会プログラム

教育セミナー

第1会場（大宮ソニックシティ ホール棟2階 小ホール） 9:00～10:30

座長 井本 滋（杏林大学医学部 乳腺外科）

ES-1 【診断編】手術に向けた術前化学療法中・後の画像診断と病理

印牧 義英（聖マリアンナ医科大学附属研究所 プレスト&イメージング
先端医療センター附属クリニック 放射線科）

ES-2 【治療編】術前化学療法後の標準的薬物治療アップデート

下井 辰徳（国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科）

パネリスト

東 京 小谷 依里奈（東京医療センター 乳腺外科）

神奈川 樋口 栞（横浜市立市民病院 乳腺外科）

千 葉 吉村 悟志（千葉大学 臓器制御外科）

茨 城 星 葵（筑波大学附属病院 乳腺甲状腺内分泌外科）

群 馬 田邊 恵子（群馬大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科）

特別講演

第1会場（大宮ソニックシティ ホール棟2階 小ホール） 10:35～11:35

座長 佐伯 俊昭（埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科）

SP-1 乳癌治療の進化と分化 ～バイオロジーと戦略で挑む個別化医療の最前線～

柏木伸一郎（大阪公立大学大学院 乳腺外科学）

ランチョンセミナー 1

第1会場（大宮ソニックシティ ホール棟2階 小ホール） 11:50～12:50

座長 山下 年成（神奈川県立がんセンター 乳腺外科）

（共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社）

LS1 mTNBC 治療のブレイクスルー：トロデルビの臨床的価値

酒井 瞳（昭和医科大学 先端がん治療研究所）

グランドカンサード

第1会場(大宮ソニックシティ ホール棟2階 小ホール) 13:00～14:30

座長 神野 浩光(帝京大学 外科学講座)

渡邊純一郎(順天堂大学医学部附属順天堂医院 乳腺科)

コメンテーター

吉田 正行(国立がん研究センター中央病院 病理診断科)

中村 力也(千葉県がんセンター 乳腺外科)

清水千佳子(国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 乳腺・腫瘍内科)

久保田一徳(獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科)

GCB-1 薬物治療抵抗性を示した小細胞型神経内分泌癌の1例

小沢奈々桜(国際医療福祉大学医学部 乳腺外科学)

GCB-2 術前化学療法による治療関連白血病を発症した、BRCA1 病的バリエント保持トリプルネガティブ乳癌の1例

葉 佐慧(昭和医科大学医学部 外科学講座 乳腺外科学部門)

GCB-3 乳癌術後再発との診断に苦慮したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)の1例

舟串 僚(日立製作所日立総合病院 乳腺甲状腺外科)

GCB-4 外科的切除により全身治療継続が可能となった消化管出血を伴う乳癌小腸転移の1例

濱岡 涼(東京医科大学病院 乳腺科)

GCB-5 医学生への乳がん教育の新たな形ーJPSの3年間の取り組みー

伏見 淳(東京慈恵会医科大学 乳腺・内分泌外科)

シンポジウム1「乳腺診療におけるAIの活用」

第1会場(大宮ソニックシティ ホール棟2階 小ホール) 14:40～16:10

座長 林田 哲(慶應義塾大学医学部 乳腺外科)

柳田 康弘(群馬県立がんセンター 乳腺科)

SY1-1 AI読影支援下における乳房画像診断について

角田 博子(聖路加国際病院 放射線科)

SY1-2 乳腺病理のAI

前田 一郎(北里大学北里研究所病院 病理診断科 / 北里大学医学部 病理学)

SY1-3 癌診療におけるAIの活用ー企業の立場から

山並 憲司(株式会社 Smart Opinion)

教育セッション 1「手術手技：乳房切除の皮切デザイン」

第 1 会場（大宮ソニックシティ ホール棟 2 階 小ホール） 16:20 ～ 17:50

座長 北條 隆（埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科）
森 弘樹（東京科学大学 形成・再建外科学）

ESS1-1 乳房全切除の皮切デザイン

成井 一隆（横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺・甲状腺外科）

ESS1-2 乳房部の血管解剖に基づく乳癌手術の皮切デザイン

三鍋 俊春（日産厚生会 玉川病院 形成外科・外科 /
埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科 /
慶應義塾大学医学部 形成外科）

ESS1-3 乳癌部分切除術：患者の乳房に合わせた切開・充填の検討と意思決定

田村 宜子（虎の門病院 乳腺・内分泌外科）

教育セッション 2「乳癌取扱い規約第 19 版の改訂について」

第 2 会場（大宮ソニックシティ ホール棟 4 階 国際会議室） 9:30 ～ 10:30

座長 有賀 智之（東京科学大学 総合外科学分野 乳腺外科）
堀井 理絵（聖マリアンナ医科大学 病理学（診断病理学分野））

ESS2-1 乳癌取扱い規約第 19 版の改訂点について一臨床医の立場から一

宮城 由美（三井記念病院 乳腺センター）

ESS2-2 乳癌取扱い規約第 19 版の改訂点について一病理医の立場から一

黒田 一（東京女子医科大学附属足立医療センター 病理診断科）

教育セッション 3「妊娠・授乳期の乳房ケア」

第 2 会場（大宮ソニックシティ ホール棟 4 階 国際会議室） 10:35 ～ 11:35

座長 土井 卓子（湘南記念病院 乳がんセンター）
伊藤 吾子（日立製作所日立総合病院 乳腺甲状腺外科）

ESS3-1 妊娠・授乳期の乳房ケアー助産師の立場から一

市川 恵子（めぐみ助産院 / 母と子の訪問看護 めぐみ）

ESS3-2 妊娠・授乳期の乳房ケアー産婦人科医の立場から一

関根 憲（関根ウイメンズクリニック）

ESS3-3 妊娠・授乳期の乳腺疾患の診断と治療

松浦 一生（埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科）

ランチョンセミナー 2

第2会場（大宮ソニックシティ ホール棟4階 国際会議室） 11:50～12:50

座長 山中 隆司（神奈川県立がんセンター 乳腺外科）

（共催：中外製薬株式会社）

LS2 フェスゴが見出す抗HER2治療の変化

小林 心（さいたま赤十字病院 腫瘍内科）

医療スタッフセミナー「きちんと理解してサポートしよう複雑な薬物療法」

第2会場（大宮ソニックシティ ホール棟4階 国際会議室） 13:00～14:30

座長 阿部 恭子（東京医療保健大学千葉看護学部 臨床看護学領域）

鶴谷 純司（昭和医科大学先端がん治療研究所）

MS-1 医師の多忙な乳がん診療を支える薬剤師の外来業務の今までとこれから（表と裏）

藤堂 真紀（埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部）

MS-2 乳がん薬物療法の基本から最新まで

尾崎由記範（がん研有明病院 乳腺内科）

MS-3 周術期から始まる薬物療法支援

—複雑化する治療を支える看護の役割—

山本 幸恵（埼玉県立がんセンター 看護部）

市民啓発セミナー「乳がんと医療経済」

第2会場（大宮ソニックシティ ホール棟4階 国際会議室） 15:10～16:40

座長 金子 耕司（新潟県立がんセンター新潟病院 乳腺外科）

坂東 裕子（筑波大学 乳腺内分泌外科）

PS-1 安心して乳がん治療を受けられる社会をめざして —医療と経済の視点から—

岩谷 胤生（聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科学）

PS-2 皆さんに知ってほしい、がん相談支援センター ～くらし・支援制度～

坂本はと恵（国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 サポートケアセンター）

PS-3 高額療養費制度を正しく知る ～治療と暮らしを支える仕組み～

近藤 明美（近藤社会保険労務士事務所）

一般演題 A「特殊型乳癌」

第2会場（大宮ソニックシティ ホール棟4階 国際会議室） 17:00～17:50

座長 戸倉 英之（足利赤十字病院 外科）

萩谷 朗子（日本赤十字社医療センター 乳腺・甲状腺外科）

A-1 卵巣腫瘍を契機に診断された浸潤性小葉癌の1例

岩井 京子（東京医科大学 乳腺科）

A-2 術前確定診断に難渋した線維腫症様化生癌の一例

田崎 萌絵（順天堂大学医学部附属練馬病院 乳腺外科）

A-3 Pure HER2 type であった Pure Mucinous Carcinoma の1例

出口 遂己（獨協医科大学病院 乳腺センター）

A-4 同時性両側性に生じた破骨細胞様巨細胞を伴う乳癌の一例

手塚日向子（国立病院機構 東京医療センター 乳腺外科）

A-5 急速増大した乳腺紡錘細胞癌の1例

樋口 栞（横浜市立市民病院 乳腺外科）

A-6 術後肺転移再発をきたした adenoid cystic carcinoma の1例

手嶋 大濤（東京都立多摩総合医療センター 乳腺外科 /
千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学）

A-7 術前診断が困難であった乳腺 Acinic Cell Carcinoma の1例

金澤あゆみ（がん研有明病院 乳腺センター 乳腺外科）

一般演題 B「化学療法」

第3会場（大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール401） 11:00～11:35

座長 勝俣 範之（日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科）

山田 顕光（横浜市立大学附属病院 乳腺外科）

B-1 転移再発乳癌の内分泌療法中に骨髄癌腫症を発症しエリブリンが著効した一例

菅原 ゆり（埼玉医科大学国際医療センター 初期臨床研修医）

B-2 乳癌術前薬物療法としてのパクリタキセル投与中に黄斑浮腫を呈した一例

宇佐美友那（慶應義塾大学病院 卒後臨床研修センター）

B-3 フルオロウラシル・シスプラチン (FP) 療法が著効した乳癌と食道癌の同時性重複癌の一例

深柄 眞穂（日立製作所日立総合病院 乳腺甲状腺外科）

B-4 術前化学療法中に G-CSF 製剤による薬剤誘発性血管炎を来した 1 例

白石絵美里 (群馬大学医学部附属病院)

B-5 乳癌に対する乳房温存術後で放射線術後の二次性血管肉腫に化学療法が奏効した一例

末安 玲奈 (埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科)

ランチョンセミナー 3「HR⁺HER2⁻m BC の治療戦略」

第 3 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 401) 11:50 ~ 12:50

座長 桑山 隆志 (東京都立病院機構 がん・感染症センター駒込病院 外科 (乳腺))

(共催:ファイザー株式会社)

LS3 リアルワールドエビデンスで読み解く転移性乳癌治療の最適解

相良 安昭 (社会医療法人博愛会相良病院 乳腺甲状腺外科)

一般演題 C「良性腫瘍」

第 3 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 401) 13:00 ~ 13:50

座長 林 直輝 (昭和医科大学医学部 外科学講座 乳腺外科学部門)

大迫 智 (がん研究会 がん研究所 病理部)

C-1 乳頭痛および血性乳頭分泌を主訴に受診し切除を行った乳頭部腺腫の 2 例

山田 剛大 (亀田総合病院 乳腺科)

C-2 腋窩副乳由来の線維腺腫の 1 例

富田 もも (獨協医科大学病院 乳腺センター)

C-3 急速な増大傾向を認めた管状腺腫の一例

伊藤哉也子 (東京女子医科大学附属足立医療センター 乳腺外科)

C-4 IgG4 関連疾患による乳腺腫瘍の一例

坪井 陽香 (さいたま赤十字病院 乳腺科)

C-5 Poland 症候群患側に併発した乳管内乳頭腫の 1 例

山崎美智子 (千葉医療センター 乳腺外科)

C-6 男性乳癌との鑑別を要した血管腫の 1 例

佐藤茉莉花 (国立病院機構 東京医療センター)

C-7 男性乳房に発生した筋線維芽細胞腫の 1 例

田村 美樹 (日本医科大学多摩永山病院 乳腺科)

一般演題 D「男性乳癌・その他」

第3会場（大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール401） 14:00～14:50

座長 海瀬 博史（東京医科大学茨城医療センター 乳腺科）

緒方 秀昭（東邦大学医療センター大森病院 乳腺内分泌外科）

D-1 HER2 陽性の男性乳癌の一例

永嶋 芽衣（国際医療福祉大学医学部 乳腺外科学）

D-2 同時性両側男性乳癌の1例

生魚 史子（結核予防会複十字病院 乳腺外科）

D-3 PET-CT 検診で偶発的に発見された非浸潤性乳管癌の一例

嶋岡 寛子（がん・感染症センター 都立駒込病院 外科（乳腺））

D-4 局所麻酔下で切除しえた高齢者の乳腺巨大粘液癌の1例

三木 健銘（国立病院機構東京医療センター 乳腺外科）

D-5 全乳房照射で10年無再発生存を得た潜在性乳癌の一例

佐藤 仁美（獨協医科大学病院 乳腺センター）

D-6 ホジキン病の治療後に発症した乳癌の一例

平松 秀子（平松レディースクリニック）

D-7 左乳癌術後20年目に右乳房原発巣手術となった潜在性乳癌の1例

伊坂 泰嗣（結核予防会 複十字病院 乳腺センター）

MIRAY 1セッション「10年後・20年後を見据えた今日からのアクション —ロールモデルから学ぶキャリア形成—」

第3会場（大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール401） 15:20～16:50

座長 中山紗由香（昭和医科大学大学院医学研究科 乳腺外科部門）

飯田優理香（高岡市民病院 外科）

M1S-1 MIRAY1 の取り組みと昨年セッションの振り返り

矢尾 祥子（市立敦賀病院 乳腺外科）

M1S-2 乳癌治療の発展と共に歩んだ乳腺外科医としての30年

高山 伸（国立がん研究センター中央病院 乳腺外科）

M1S-3 いまと未来を考えたキャリア形成：乳腺外科で続けるための羅針盤

原尾美智子（自治医科大学 消化器一般移植外科）

M1S-4 形成外科医から乳腺腫瘍科医、そして、お看取りまで担う人生に寄り添う医師に

廣川 詠子（丸山記念総合病院 外科）

M1S-5 「人間万事塞翁が馬」人生に無駄なことなど一つもない

津川浩一郎（聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科学）

M1S-6 キャリアを振り返って思うこと ～ Take time by the forelock ～

濱岡 剛（桜新町濱岡プレストクリニック）

一般演題 E「トリプルネガティブ乳癌」

第3会場（大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール401） 17:00～17:50

座長 田辺 裕子（虎の門病院 臨床腫瘍科）

増田 紘子（がん・感染症センター都立駒込病院 乳腺外科）

E-1 ペンブロリズマブ＋パクリタキセル＋カルボプラチン療法でpCRが得られた triple negative 乳癌の1例

佐戸 優希（さいたま市立病院 外科）

E-2 Triple negative type 乳癌に対しNAC後に浸潤部完全消失を得られたものの術直後に癌性髄膜炎を発症した一例

飯田 瑞希（社会福祉法人 三井記念病院 乳腺内分泌外科）

E-3 ペンブロリズマブ併用術前化学療法後に早期再発をきたし急速な転帰をたどったトリプルネガティブ乳癌の1例

竹田不二葉（東京医科大学病院 乳腺科）

E-4 術後に急速進行し死亡に至った乳腺化生癌の1例

須藤 友奈（横須賀共済病院 外科）

E-5 術前化学療法後に完全奏効を得るも術後早期に脳転移再発を来したトリプルネガティブ乳癌の一例

若松 克侑（防衛医科大学校病院 第3外科）

E-6 真性多血症治療とトリプルネガティブ乳癌再発化学療法を継続中の1例

坂田 英子（新潟市民病院 乳腺外科）

E-7 外科的切除単独で良好な経過を示すトリプルネガティブ乳腺腺様嚢胞癌の1例

宅島 美紀（防衛医科大学校病院 外科学講座）

一般演題 F「原発巣の鑑別診断」

第 4 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 402) 11:00 ~ 11:35

座長 藤本 浩司 (千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学)

本間 尚子 (東邦大学医学部 病院病理学講座)

F-1 シリコン注入による豊胸術の既往により、診断に難渋した乳癌の一例

小田代美香 (船橋市立医療センター 乳腺外科)

F-2 臨床的に放射状瘢痕が疑われ、切除生検で非浸潤性小葉癌を認めた一例

難波江理樺 (聖路加国際病院 乳腺外科)

F-3 皮膚出血・壊死を伴いながら急速増大した乳腺線維腺腫と乳癌が混在した一例

松本 崇弘 (社会福祉法人三井記念病院 乳腺内分泌外科)

F-4 局所再発か原発かの診断に難渋した乳房温存術後の乳原発神経内分泌癌の 1 例

福岡 陽向 (高崎総合医療センター)

F-5 術前に腺様嚢胞癌と診断し、術後病理で悪性腺筋上皮腫と診断された一例

住元 菜緒 (聖路加国際病院 乳腺外科)

ランチョンセミナー 4

第 4 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 402) 11:50 ~ 12:50

座長 石黒 洋 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

(共催: 第一三共株式会社)

LS4 HER2 低発現乳がんの最新治療を俯瞰する

下村 昭彦 (国立国際医療センター)

一般演題 G「その他の腫瘍」

第 4 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 402) 13:00 ~ 13:50

座長 川本 久紀 (聖マリアンナ医科大学附属研究所 プレスト&イメージング
先端医療センター附属クリニック)

宮原 か奈 (東京医科大学 乳腺科学分野)

G-1 針生検・切除生検後に乳房全切除に踏み切った巨大境界悪性型葉状腫瘍の 1 例

平松 知紗 (慶應義塾大学医学部 乳腺外科)

G-2 60 年後に発症した乳房パラフィノーマの 1 例

日向 妙子 (藤沢市民病院 乳腺外科 / 湘南藤沢クリニック)

G-3 術前診断に難渋した乳腺悪性腺筋上皮腫 (AME) の 1 例

西野 ひかる (日立製作所日立総合病院)

G-4 右乳房に出現した男性脂肪肉腫の一例

山室みのり（イムス三芳総合病院 プレストケアセンター 乳腺外科）

G-5 乳癌肝転移との鑑別を要した消化管神経内分泌腫瘍の一例

松尾 由菜（聖路加国際病院 乳腺外科）

G-6 乳腺 malignant lymphoma の 1 症例

渡辺由佳子（国際医療福祉大学医学部 乳腺外科学）

G-7 当院における乳腺腺筋上皮腫の 4 例

鈴木佳那子（埼玉協同病院）

スポンサードセミナー 1

第 4 会場（大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 402） 14:10 ～ 15:10

座長 川端 英孝（虎の門病院 乳腺内分泌外科）

（共催：エグザクトサイエンス株式会社）

SS1 オンコタイプDXを用いた個別化治療の実践と課題 ― 現場での活用経験と情報提供の工夫 ―

合田 杏子（神奈川県立がんセンター 乳腺外科）

シンポジウム 2「HE 陽性 HER2 陰性転移再発乳癌の薬物療法― HER2 低発現・超低発現乳癌に関する話題を中心に」

第 4 会場（大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 402） 15:20 ～ 16:50

座長 木下 貴之（国立病院機構東京医療センター 乳腺外科）

津田 均（千葉メディカルセンター 病理診断科）

SY2-1 HER2 低発現・超低発現の転移再発乳癌の治療戦略

永井 成勲（埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科）

SY2-2 HER2 低発現・超低発現乳癌の脳転移のマネジメント

新倉 直樹（東海大学医学部 乳腺・腫瘍科学）

SY2-3 HER2 低発現・超低発現乳癌の病理診断

坂谷 貴司（東京慈恵会医科大学 病理学講座・病院病理部）

一般演題 H「ER 陽性 HER2 陰性進行・再発乳癌」

第 4 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 402) 17:00 ~ 17:45

座長 野木 裕子 (東京慈恵会医科大学 乳腺・内分泌外科)

高田 護 (千葉大学 臓器制御外科学)

H-1 切除不能局所進行乳癌に対し Letrozole+Palbociclib が奏効し切除しえた 2 例

岩井 美香 (船橋市立医療センター 乳腺外科)

H-2 カピバセルチブ投与中に高血糖を来した転移性乳癌の 2 症例

田邊 恵子 (群馬大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科)

H-3 カピバセルチブ投与中に全身性皮疹を合併した 4 例

三上 恵美 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

H-4 多数の前治療歴を有する心不全合併再発乳癌に対しダトポタマブ デルクステカンが奏効した 1 例

君塚 圭 (春日部市立医療センター 乳腺外科)

H-5 重度肝障害を呈した乳癌多発肝転移に対して内分泌療法単独が奏効した一例

水内みづき (東京医科大学病院 乳腺科)

H-6 cStageIII Aのホルモン受容体陽性 HER2 陰性乳癌に対して術前ホルモン療法を施行し pCR となった1例

阿部田紗彩 (日本医科大学千葉北総病院 乳腺科)

一般演題 I「遺伝子関連」

第 5 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 403) 11:00 ~ 11:35

座長 片岡 明美 (がん研究会有明病院 乳腺センター)

竹井 淳子 (聖路加国際病院 乳腺外科 / 遺伝診療センター)

I-1 若年発症乳癌患者が重複癌を契機に診断された Li-Fraumeni 症候群の一例

牧野 未緒 (東京医科大学病院 乳腺科)

I-2 カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ II 欠損症の乳癌患者に対し局所麻酔下に部分切除術を施行した 1 例

清水 淑子 (日本赤十字社医療センター 乳腺外科)

I-3 BRAF V600E 遺伝子変異陽性、治療抵抗性 HR 陽性乳癌に、BRAF/MEK 阻害薬が奏効した一例

佐久間結菜 (昭和医科大学病院 乳腺外科)

I-4 サブタイプ変化による治療抵抗性を示し、治療方針決定にゲノムプロファイリングを施行した潜在性乳癌の一例

増田 りか (慶應義塾大学病院 卒後臨床センター)

I-5 RAD51D の病的バリエーションを認めた乳癌と肝外胆管癌の重複癌の1症例

高尾 友萌 (自治医科大学 消化器一般移植外科 / 自治医科大学病院 乳腺科)

ランチョンセミナー 5「KEYNOTE-522 レジメン
臨床現場で知っておくべきポイントは？」

第5会場 (大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール403) 11:50 ~ 12:50

座長 三階 貴史 (北里大学医学部 乳腺・甲状腺外科学)

(共催: MSD株式会社)

LS5-1 臨床医の観点から

齋藤亜由美 (国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科)

LS5-2 適切な irAE マネジメントのために知っておきたいこと

峯村 信嘉 (三井記念病院 総合内科)

一般演題 J「稀な病理診断」

第5会場 (大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール403) 13:00 ~ 13:50

座長 鯉淵 幸生 (国立病院機構高崎総合医療センター 乳腺内分泌外科)

佐々木 毅 (慶應義塾大学医学部 / 慶應義塾病理診断クリニック)

J-1 急速増大をきたした良性葉状腫瘍内に非浸潤性乳管癌を合併した一例

渡邊 綾 (河北総合病院 乳腺外科)

J-2 乳腺線維腺腫と管状腺腫が併存した衝突腫瘍の一例

松柳 美咲 (昭和医科大学横浜市北部病院 乳腺外科 /
昭和医科大学 外科学講座 乳腺外科学部門)

J-3 経過観察中に急速増大を呈した乳腺腺筋上皮腫の一例

島田 杏子 (医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院乳腺外科)

J-4 Paget 病を伴った男性 solid papillary carcinoma の1例

柴田侑華子 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺甲状腺外科)

J-5 当院で経験した乳腺原発 Angiosarcoma の一例

小谷依里奈 (東京医療センター 乳腺外科)

J-6 診断に難渋した悪性腺筋上皮腫の一例

大乘 志帆 (昭和医科大学藤が丘病院 乳腺外科)

J-7 乳腺筋線維芽細胞腫を疑い切除後に隆起性皮膚線維肉腫と診断された一例

日詰 茉由 (横浜市立大学附属病院 乳腺外科)

スポンサードセミナー 2

第5会場 (大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール403) 14:10 ~ 15:10

座長 櫻井 孝志 (さいたま赤十字病院)

(共催: ニプロ株式会社)

SS2 ホルモン陽性 HER2 陰性乳癌の治療

丹羽 隆善 (獨協医科大学埼玉医療センター 乳腺・内分泌外科)

一般演題 K「外科的治療」

第5会場 (大宮ソニックシティ ビル棟4階 市民ホール403) 15:15 ~ 16:05

座長 黒井 克昌 (多摩総合医療センター 乳腺外科)

九富 五郎 (順天堂大学 乳腺腫瘍学講座)

K-1 領域リンパ節転移を伴う局所進行乳癌に対し腋窩・鎖骨上・内胸リンパ節郭清を施行し根治切除し得た1症例

得納 一心 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 乳腺内分泌外科)

K-2 対側鎖骨上リンパ節単独再発で手術した1例

田澤 篤 (江戸川病院乳腺センター)

K-3 乳癌手術におけるデンプン由来吸収性局所止血材の有用性の検討

岩瀬 尚子 (鈴木町クリニック)

K-4 腋窩副乳癌の局所療法に関する検討

陳 夢格 (国立がん研究センター中央病院 乳腺外科)

K-5 外科的生検により乳癌肺転移を否定した1例

酒井 彩夏 (聖マリアンナ医科大学医学部 (第5学年))

K-6 洞不全症候群に対するペースメーカーの直上に発生した乳癌の一例

佐藤 まりの (横浜市立大学附属病院 乳腺外科)

K-7 ヒアルロン酸丰胸術後に晩期感染をきたし、異物除去術を要した1例

北奥 結希 (東京医科大学病院)

一般演題 L「転移巣の鑑別診断」

第 5 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 403) 16:10 ~ 17:00

座長 鹿股 直樹 (聖路加国際病院 病理診断科)

黒住 献 (群馬大学大学院 乳腺・内分泌外科分野)

L-1 鼠径ヘルニアとの鑑別を要した右鼠径部腫瘤を契機に診断された乳癌オリゴ転移の一例

尾形 綾香 (東京科学大学 乳腺外科)

L-2 常染色体顕性多発性嚢胞腎に伴う多発肝嚢胞により肝転移評価が困難であった一例

麻生 沙帆 (順天堂大学順天堂医院 乳腺科)

L-3 腋窩リンパ節腫大に対する生検時の疼痛により神経鞘腫と診断した一例

岩井みなみ (東京医科大学病院 乳腺科学分野)

L-4 乳房・腋窩に病変を認めなかった乳癌胃転移・結腸転移の一例

鈴木 千穂 (横浜市立みなと赤十字病院 乳腺外科)

L-5 乳癌術後に骨転移と鑑別を要した SAPHO 症候群の一例

木村 安希 (国立病院機構 横浜医療センター 外科)

L-6 乳癌術後骨転移との鑑別を要した形質細胞骨髄腫の一例

清住かやの (さいたま赤十字病院 病理診断科)

L-7 乳がん検診異常、腫瘍マーカー著明高値を契機に診断に至った乳癌骨髄癌腫症の 1 例

工藤 宏樹 (JCHO 東京山手メディカルセンター 外科)

一般演題 M「稀な転移・合併症」

第 5 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 4 階 市民ホール 403) 17:05 ~ 17:50

座長 千島 隆司 (昭和医科大学横浜市北部病院 乳腺外科)

五十嵐麻由子 (新潟県立がんセンター 乳腺外科)

M-1 頭部皮膚腫瘤で発見されたオカルト乳癌の一例

潮 知佳 (厚生中央病院 呼吸器・乳腺外科 / 東京医科大学病院 乳腺科)

M-2 気道狭窄をきたした乳癌甲状腺転移の 1 例

田嶋 薫 (JR 東京総合病院 乳腺外科)

M-3 多量腹水を主訴に原発巣不明癌で発見された浸潤性小葉癌の一例

佐伯 華子 (順天堂大学医学部附属練馬病院)

M-4 エスワンによる術後化学療法中にサイトメガロウイルス腸炎を合併した乳癌の 1 例

石川 友伽 (昭和医科大学 乳腺外科)

M-5 pembrolizumab によるサイトカイン放出症候群発症時に後腹膜出血を認めた1例

三宅 美穂 (がん・感染症センター都立駒込病院 乳腺外科)

M-6 乳癌薬物療法中に化膿性脊椎炎を生じた 2 例

小川 瑞紀 (筑波大学附属病院 乳腺甲状腺内分泌外科)

一般演題 N「看護・チーム医療」

第 6 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 B1 階 第 5 展示場) 11:00 ~ 11:35

座長 明石 定子 (東京女子医科大学 乳腺外科)

吉田 敦 (聖路加国際病院 乳腺外科)

N-1 乳腺専門クリニックにおける、乳がんと診断された患者への看護支援

小島佳誉子 (人形町乳腺クリニック)

N-2 妊娠期乳癌に対する多職種連携と安全な治療導入の実際 - 42 歳妊娠中期発症例の経験から -

藤原 光汰 (聖路加国際病院 乳腺外科)

N-3 脳室 - 胸腔シャントチューブに隣接して発生した乳癌の一例

石塚 竣也 (日立製作所日立総合病院 乳腺甲状腺外科)

N-4 癌性潰瘍を呈したステージ IV 乳癌の 3 例

池田 義之 (新潟県立新発田病院 外科)

N-5 乳腺良性葉状腫瘍内に乳癌が合併した 21 歳若年女性の 1 例

米田 央后 (日本赤十字社医療センター 乳腺外科)

ランチョンセミナー 6

第 6 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 B1 階 第 5 展示場) 11:50 ~ 12:50

座長 君塚 圭 (春日部市立医療センター 乳腺外科)

(共催: 日本イーライリリー株式会社)

LS6 HR+/HER2-乳癌における CDK4/6 阻害薬治療の最前線
—MBC から EBC へ、一貫した治療戦略を考える—

大原 正裕 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

一般演題 O「免疫チェックポイント阻害薬」

第 6 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 B1 階 第 5 展示場) 13:00 ~ 13:50

座長 古川 孝広 (がん研究会有明病院 先端医療開発科)

山口 慧 (埼玉メディカルセンター 乳腺外科)

O-1 ペムブロリズマブ投与により 5 年間 CR 維持している切除不能乳癌の一例

森下亜希子 (桐生厚生総合病院 乳腺外科)

O-2 術前薬物療法 1 コースで pCR を得たトリプルネガティブ乳癌の 1 例

猪鼻和歌子 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

O-3 Pembrolizumab 投与後に全身性無汗症の診断に至った一例

甲斐三紀子 (がん研有明病院 乳腺センター 外科)

O-4 ペムブロリズマブ使用中に肝機能障害を発症した 2 例

時任 崇聡 (北里大学病院 乳腺・甲状腺外科)

O-5 ペムブロリズマブによる難治性 irAE 腸炎に対するミリキズマブの使用経験

馬場口紫乃 (聖路加国際病院 乳腺外科)

O-6 Pembrolizumab による心筋炎を併発した乳癌の一例

月山 絵未 (国立病院機構東京医療センター 乳腺外科)

O-7 免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) 投与後にリンパ増殖性疾患 (LPD) を発症した一例

大谷 光 (日立製作所日立総合病院 乳腺甲状腺外科)

スポンサードセミナー 3

第 6 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 B1 階 第 5 展示場) 14:10 ~ 15:10

座長 大崎 昭彦 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

(共催: アストラゼネカ株式会社)

SS3 進化する乳癌個別化医療〜トルカブへの期待〜

石田 孝宣 (東北公済病院 乳腺外科)

一般演題 P「放射線治療」

第 6 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 B1 階 第 5 展示場) 15:15 ~ 16:00

座長 鹿間 直人 (順天堂大学 放射線治療学講座)

中村 直樹 (聖マリアンナ医科大学 放射線治療科)

P-1 乳癌乳房温存術後放射線治療における加速乳房部分照射 (APBI) の選択状況と急性期有害反応の評価

青鹿 友美 (聖路加国際病院 放射線腫瘍科 /

埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科)

P-2 乳癌脳転移に対する定位放射線療法後に放射線脳壊死を呈した2症例

鳥居 美鈴 (聖マリアンナ医科大学病院 乳腺・内分泌外科)

P-3 ガンマナイフを施行した乳癌脳転移患者の生存期間は延長しているか? Breast DS-GPA クラス別の検討

芹澤 徹 (築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター (脳神経外科))

P-4 乳房温存術後の放射線照射後に発症した血管肉腫の一例

林 陸実 (順天堂大学練馬病院 乳腺外科)

P-5 長期奏効中の HER2 陽性再発乳癌に生じた遅発性放射線性白質脳症の一例

新原 美樹 (順天堂大学 乳腺腫瘍学講座)

P-6 薬物療法と照射で長期に病勢がコントロールされている症例

田村 光 (那須赤十字病院 外科)

一般演題 Q「治療関連合併症・有害事象」

第 6 会場 (大宮ソニックシティ ビル棟 B1 階 第 5 展示場) 16:05 ~ 16:55

座長 藤田 知之 (順天堂大学医学部附属浦安病院 乳腺・内分泌外科)

小野麻紀子 (がん研究会有明病院 総合腫瘍科)

Q-1 早期治療導入により肺腫瘍血栓性微小血管症の改善がみられた乳癌術後再発の一例

羽白 稚菜 (聖路加国際病院 腫瘍内科)

Q-2 両側内頸静脈閉塞に起因する上大静脈症候群類似症状を来した再発乳癌の 1 例

荒木 八雲 (防衛医科大学校 外科学講座)

Q-3 乳癌骨転移に対するデノスマブ長期投与により生じた非定型大腿骨骨折 (AFF) の 1 例

沼田亜理紗 (日立製作所日立総合病院 乳腺甲状腺外科)

Q-4 進行乳癌に対するカピバセルチブによる高血糖およびケトosisに対し適切な管理を行い治療継続しえた一例

西原麻里子（聖路加国際病院 内分泌代謝科）

Q-5 アベマシクリブ投与中に間質性肺疾患を発症し死亡に至った一例

磯田 まや（神奈川県立がんセンター 乳腺外科）

Q-6 オラパリブによる重度貧血を伴う入院を契機に間質性肺炎と診断された1例

丸谷早紀子（東京科学大学病院 乳腺外科）

Q-7 Sacituzumab govitecan1 コースで重篤な好中球減少を認めた *UGT1A1**6/*28 を有する Triple-negative 乳癌の1例

松本 望（東京医科大学病院 乳腺科 / 戸田中央総合病院 乳腺外科）

一般演題 R「抗 HER2 療法」

第6会場（大宮ソニックシティ ビル棟 B1 階 第5展示場） 17:00 ～ 17:45

座長 向原 徹（国立がん研究センター東病院 腫瘍内科）

北野 敦子（聖路加国際病院 腫瘍内科）

R-1 フェスゴ®投与により筋無力症様症状が出現した一例

清水さくら（埼玉メディカルセンター 乳腺外科）

R-2 当院での乳癌に対するトラスツズマブデルクステカンの治療成績と肺炎に対する取り組み

藤田 亮（横浜市立みなと赤十字病院 乳腺外科）

R-3 頻回の心エコーにてトラスツズマブデルクステカン2年間投与継続できた HER2 低発現 Stage IV 乳癌の1例

高橋妃那子（さいたま市立病院 乳腺外科）

R-4 当院における HER2 low 乳癌に対するトラスツズマブデルクステカンの使用経験

日馬 弘貴（東京医科大学病院 乳腺科）

R-5 トラスツズマブデルクステカン（T-DXd）療法抵抗性になった時点で、肝生検によって HER2 陰転化を確認した1例

加藤 大典（湘南記念病院 乳腺外科）

R-6 T-DM1 による薬剤性肝硬変をきたした2例

徳田 尚子（群馬県立がんセンター）